



# Part 2 git あれこれ

## 可視化するために

コミットなどの情報を確認するためのコマンド を覚えておくと良い

git status:

ワークツリーやインデックスの状態を確認

git log:

積み上げて来たコミットの一覧を確認

git diff:

コミット間の差分(変更箇所)を確認

## さらに可視化するために

git log にはログを綺麗にするオプションがある それを駆使すると次のようなのも表示できる。

```
> git log --graph --pretty='format:%C(yellow)%h%Creset %s %Cgreen(%an)%Creset %Cred%d%Creset'
* e29ae56 Part4 をすごい雑に書いた (MATSUBARA Nobutada) (HEAD -> master, origin/master, origin/HEAD)
* 8d1b585 Part3 を雑に書いた (MATSUBARA Nobutada)
* f1d72f5 まとめの段落ミスを修正 (MATSUBARA Nobutada)
* 2bba2f1 Part0 をとりあえず書いた (MATSUBARA Nobutada)
* ba9fbc3 Part2 をとりあえず書いた (MATSUBARA Nobutada)
* afa4cbb part1 にまとめを追記 (MATSUBARA Nobutada)
* 143cb16 part 1 をざっくりと (MATSUBARA Nobutada)
* 9bd1593 テキストのひな型を追加 (MATSUBARA Nobutada)
* 65597e0 草案を書いてみる (MATSUBARA Nobutada)
* 4295ad3 Add gitignore (MATSUBARA Nobutada)
* f3950a5 Initial commit (MATSUBARA Nobutada)
```

別名として設定しておくと楽に呼び出せる (git config --global alias.tr "…")

### 歴史を重ねる



#### タイムトラベル



#### パラレルワールド



#### 収束する歴史



#### まとめ

- コミットなどを可視化する (status/log/diff)
- ・コミットを作る (add/commit)
- ・古いコミット・ブロブに行き来できる (checkout)
- 複数のコミットを並列管理する (checkout -b/branch)
- ・ 2 つのコミットを合体させる (merge) というコマンドが git にはある

